

ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報

組織名・所属	一般社団法人九州のムラ				
役職	代表理事				
氏名	養父 信夫	ふりがな	ようふ のぶお	生年	1962年
連絡先住所	〒811-3505	福岡県宗像市田島755-4			
電話番号	9043446432	メールアドレス	youfu@9mura.net		

2. 経歴・取組内容、取組分野等


主 な 経 歴 ・ 受 賞 歴 主 な 取 組 内 容 、 実 績 等	<経歴> 1986年 九州大学法学部卒業 同年 株式会社リクルート入社。人事部、情報通信部、アステル九州立ち上げなど 1997年 リクルート退社 同年 6月 九州観光研究所 設立 雑誌「九州のムラ」創刊。 2000年 株式会社マインドシェア九州に名称変更 2004年 株式会社マインドシェアに統合 九州のムラ市場 企画、Gazoo mura企画 など 2014年 一般社団法人九州のムラ 設立 現在に至る 総務省地域力創造マネージャー(2007年～) 内閣府 地域再生マネージャー(2009年～) 農林水産省 六次産業化ボランティアリースタッフ(2009年～) 受賞歴 2007年 グリーンツーリズム大賞特別賞受賞				
	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎県東彼杵町 グリーンツーリズム立ち上げ支援、インパウンド商品づくり(2015年～2017年) ・ 同町 交流センター 立ち上げ支援(2018年) ・広島県府中市上下町 観光・地域づくり支援(組織づくり、インパウンド対応)(2015年～2017年) ・宗像市 地域おこし隊導入支援事業(2017年) ・観光庁 地域資源を活用した観光地魅力創造事業(宗像市、薩摩川内市)(2017年) ・環境省 地域循環共生圏創造事業(繋がり、支えよう森川里海)(2016、2017年) ・佐賀県 基山町 「観光担い手」育成、DMO立ち上げ事業(2016、2017年) ・和歌山県由良町 地域再生マネージャー事業(2017年) ・熊本県人吉市 日本遺産セントランスセンターマネジメント構築及びプログラム開発事業(2017年) ・農林水産省 農泊ま推進事業支援 長崎県西海市、熊本県あさぎり町、大分県佐伯市蒲江(2017年) ・宗像国際環境会議実行委員会 事務局業務(2015年～2017年) ・熊本県山江村 移住定住支援事業、地域おこし協力隊導入支援(2016年) ・神宿る島 宗像沖ノ島と関連遺産群 PRパンフレット3部作 企画製作 (2016、2017年) ・Nippon ノMURA 発刊(2015、2017年) など 				
取組分野	○	1	観光振興	7	住民参加・協働
		2	産業振興	8	イベント交流
	○	3	過疎地域・限界集落の振興	9	食品流通
		4	中心市街地活性化	10	環境
		5	まちづくり景観	11	NPO・ボランティア
		6	農林水産品の開発・ブランド化	12	その他(起業支援、人材育成)

3. 関連ホームページ

名称	アドレス
一般社団法人九州のムラ	http://www.9mura.net
宗像国際環境100人会議	munakata-eco100.net

4. ふるさと財団での実績	
地域マネージャー	◆2017年度 和歌山県由良町 「想いがつながらる観光地域づくり推進事業～優良・結良 由つくり、良いまちへ～」
地域再生講師	
環境整備型マネージャー	
短期診断マネージャー	2012年度 大分県佐伯市 2016年度 和歌山県由良町 2018年 愛媛県内子町

5. 財団報告書	
名称	アドレス
平成24年度 新・地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/1-H24-shinchiiki-houkokusyo.pdf
平成28年度 新・地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/06/H28_chiikisaisei_houkokusyo.pdf
平成29年度 新・地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/H29chiikisaiseihoukoku.pdf

6. 写真・ひとことPR	
	<p><ひとことPR></p> <p>地域創生、地域活性のポイントは、第一に 人づくり、次に 具体的な施策、最後に出口づくりです。人づくりは、地元の “バカもの、若者、ヨソもの、から。自分たちは彼らの背中を押し、火をつけることくらいです。 具体的な施策は、小さな成功体験を積み上げること。まずは地域の資源を再度磨き上げ、地域の遺伝子をふまえた、地域のこれからの取組みを徹底的に議論し、その上で、交流にしろ、食にしろ、フィールドを見て、具体的に組み立てていきます。トライ＆エラーを繰り返して、組み上げていきます。最後は我々のネットワークも繋げ、観光、食の商品にお金を落としていただく都市部、海外の組織、個人につなげて、出口を構築していきます。九州のムラで培った20年の経験、ネットワークを活かしてみませんか。</p>